

都技 生涯 研修 基本講習会Ⅱ

[開催コード]
申請中 (基本認定単位)

[重要なお知らせ]

1. コロナウイルス感染拡大防止目的により、参加申し込み者のみが視聴できるYouTubeの限定公開システムを用いたオンラインによるセミナー開催となります (*オンライン環境がない方は会場参加可)。
2. **本研修会は東京都保健局よりの委託事業となっております。**
つきましては受講対象者は以下の方に限ります。
 - ① 一般社団法人東京都歯科技工士会 (都技) 会員
 - ② 学生
 - ③ 東京都内在住在勤歯科技工士

[申込期間]

- 東京都歯科技工士会会員・学生 (上記①、②番) : 2月13日(月) AM10時~
 - 東京都内在住在勤歯科技工士 (上記③番) : 2月15日(水) AM10時~
- *受付開始日前のお申し込みは無効といたします。 *定員になり次第締切といたします。

[申込方法]

- ① 参加希望者は右記QRコード、もしくは東京都歯科技工士会のホームページからお申し込みください。
ホームページURL: <https://www.to-ginet.com>
- ② 上記オンライン申込をされますと登録したメールアドレスに自動返信されますのでご確認ください。



申込用QR

[LINE公式アカウント登録のお願い]

緊急連絡、変更&追加報告をスムーズにさせるために都技では試験的にLINE公式アカウントを設けましたのでLINEを使用されている方は、是非とも登録をお願いいたします。



都技LINE公式
アカウントQR

[お問い合わせ]

一般社団法人 東京都歯科技工士会
〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F
e-mail: togi-info@to-ginet.com

2022年度 基本講習会Ⅱ

オンラインセミナー

[テーマ] Longevityを追求した欠損補綴Design

補綴治療の長期予後から見た 実践的咬合と欠損補綴設計

本多 正明 先生
(本多歯科医院 院長)



Tokyo master course Science Lecture

[開催日時]
2023年 3月12日(日)

入室 12:40
開始 13:00 → 終了 17:00

オンラインセミナー

定員 80名

参加費 無料

会場受講

定員 10名

参加費 無料

場所 東京都歯科技工士会 研修室
東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F



一般社団法人 東京都歯科技工士会

都技
生涯
研修

[テーマ]

Longevityを追求した欠損補綴Design

実践的咬合と欠損補綴設計 補綴治療の長期予後から見た

21世紀に入り早20余年が過ぎ、インプラント治療が脚光を浴び、日常臨床で数多く行われている。また良好な結果を得るために、フィクスチャーの表面性状・形態の研究やインプラント外科、インプラント補綴等、インプラント治療に関する様々な検証がなされている。今日では、デジタルデンティストリーの目覚ましい進歩と共に、臨床的に素晴らしい治療結果が誌上や講演会等で数多く報告されている。

一方、最近ではトラブル症例も多く見られるのが現実である。このトラブルを分析してみると、インプラント外科に起因するものを除けば、メンテナンス時に起きてくるペリインプランタイトィス等、炎症のコントロールに関する問題である。そして、その原因を追究し対応されている。

また、咬合圧の負担荷重が原因となって、トラブルが起きている症例も多くみられる。この問題を解決するには、インプラント治療の目的を見失わないこと、そしてインプラント補綴の利点・欠点を知って対応すべきである。

インプラント治療は、欠損歯列への対応の1つのオプションである。であれば、従来型のブリッジやパーシャルデンチャーも欠損歯列の補綴であることを忘れてはならない。どうも最近、欠損歯列への対応は、インプラントありきの感があり、リカバリーで苦労している症例も数多く出てきているのが現実である。今こそ、基本に立ち返って、欠損補綴の目的を見直す時期ではないだろうか。

欠損歯列に対し補綴治療を施す目的は、機能の回復と審美性の改善であるが、歯科治療において最も重要な目的は術後の「Longevity」である。

口腔機能の回復を図るとき、最も重要なことは咬頭嵌合位を安定させることである。そこでKeyになってくるのが、臼歯による咬合支持、特に大臼歯での咬合支持である。良好な咬合支持が確立できてはじめて咬頭嵌合位が安定し、咀嚼・嚥下・呼吸にまで好影響を与える。

今回は長期症例を中心に実践的咬合と関連付けて欠損補綴設計について整理する。

■講師略歴

本多 正明

【ほんだ まさあき】



本多歯科医院 院長

略歴

1970年 大阪歯科大学卒業
1978年 東大阪市にて本多歯科医院開設
1972年～2003年 Dr. Raymond Kim (南カリフォルニア大学) に師事
2008年 朝日大学歯学部クラウンブリッジ補綴学 非常勤講師
2021年 大阪歯科大学大学院口腔インプラント学講座卒業
2021年 大阪歯科大学歯学部口腔インプラント学講座 臨床教授

所属学会

- 日本臨床歯科学会 副理事長
- 日本補綴歯科学会 会員
- 日本顎咬合学会 終身指導医
- 日本顎口腔機能学会 会員
- 口腔インプラント学会 会員
- 日本口腔リハビリテーション学会 会員
- 日本臨床歯周病学会 会員
- 日本審美歯科学会 会員